

各 位

会 社 名 滝 沢 ハ ム 株 式 会 社
 代表者の役職名 代表取締役社長 瀧 澤 太 郎
 本 店 所 在 地 東 京 都 千 代 田 区 外 神 田 4 丁 目 5 番 7 号
 (登 録 銘 柄 コード番号 : 2 2 9 3)
 問 い 合 せ 先 取 締 役 管 理 本 部 長 長 安 正
 電 話 番 号 0 2 8 2 - 2 3 - 5 6 4 0

平成 16 年 3 月 期 中 間 決 算 短 信 (連 結 ・ 個 別) の 一 部 追 加 及 び
 そ れ に 伴 う 業 績 予 想 の 修 正 に 関 す る お 知 ら せ

平成 15 年 11 月 29 日に株式会社足利銀行が、預金保険法第 102 条第 1 項第 3 号の認定を受け、一時国有化されることが決定したことに伴い、平成 16 年 3 月 期 中 間 決 算 短 信 (連 結) 及 び 平 成 16 年 3 月 期 個 別 中 間 財 務 諸 表 の 概 要 に つ き 下 記 の 事 項 を 追 加 いた した の で、お 知 ら せ いた しま す。ま た、上 記 の 要 因 に 伴 い 中 間 決 算 発 表 時 に 公 表 した 平 成 16 年 3 月 期 (平 成 15 年 4 月 1 日 ~ 平 成 16 年 3 月 31 日) の 業 績 予 想 に つ い て も 下 記 の と お り 修 正 いた した の で、お 知 ら せ いた しま す。

記

1. 平成 16 年 3 月 期 中 間 決 算 短 信 (連 結) の 追 加 事 項
 (重 要 な 後 発 事 象)

平成 15 年 11 月 29 日に株式会社足利銀行が預金保険法第 102 条第 1 項第 3 号の認定を受けたことに伴い、同行の親会社である株式会社あしぎんフィナンシャルグループの株式につき、下期において投資有価証券評価損約 106 百万円の計上が見込まれます。

2. 平成 16 年 3 月 期 個 別 中 間 財 務 諸 表 の 概 要 の 追 加 事 項
 (重 要 な 後 発 事 象)

平成 15 年 11 月 29 日に株式会社足利銀行が預金保険法第 102 条第 1 項第 3 号の認定を受けたことに伴い、同行の親会社である株式会社あしぎんフィナンシャルグループの株式につき、下期において投資有価証券評価損約 106 百万円の計上が見込まれます。

3. 通 期 業 績 予 想 の 修 正

(1) 連 結 業 績 予 想 (平 成 15 年 4 月 1 日 ~ 平 成 16 年 3 月 31 日)

(単 位 : 百 万 円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A)	29,500	90	△ 380
今 回 修 正 予 想 (B)	29,500	90	△ 480
増 減 額 (B - A)	0	0	△ 100
増 減 率	— %	— %	— %
(ご参考) 前 期 実 績 (平 成 15 年 3 月 期)	28,779	△ 208	△ 546

(2) 個別業績予想の修正（平成 15 年 4 月 1 日～平成 16 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	経常利益	当期純利益
前 回 予 想 (A)	25,800	70	△ 320
今回修正予想 (B)	25,800	70	△ 420
増 減 額 (B - A)	0	0	△ 100
増 減 率	— %	— %	— %
(ご参考) 前期実績(平成 15 年 3 月期)	25,122	△ 213	△ 690

(3) 修正の理由

上記に記載のとおり、当社が保有する株式会社あしぎんフィナンシャルグループ株式について下期に投資有価証券評価損（106 百万円）の計上が見込まれるため、通期業績予想（連結・個別）の修正を行うものであります。

以 上